令和6年第1回 泉区区づくり推進横浜市会議員会議

令和6年2月5日(月)午後2時から 泉区総合庁舎4階 4ABC会議室

- 1 座長選出
- 2 区長あいさつ
- 3 令和6年度泉区個性ある区づくり推進費予算案について 【資料1】
- 4 その他
- (1) 横浜市松風学園再整備事業の進捗状況について 【資料2】
- (2) 泉区内における主な局事業等の進捗について 【資料3】

令和6年度 泉区個性ある区づくり推進費 予算案



令和6年2月5日 泉 区



令和6年度 泉区個性ある区づくり推進費予算案について みらいへ進もう! 地域とともに ~#住むなら泉区~

泉区は、水と緑にあられ、地域活動が盛んな魅力あるまちです。令和6年度は、ゆめが丘周辺の 開発や大規模商業施設の開業により、自然豊かな泉区に都市的なにぎわいの拠点が誕生します。こ の好機を逃さず泉区全体の発展につなげていけるよう、多様な主体と協働し事業を展開します。

また、「中期計画」で掲げる基本戦略の実現と「子育てに優しいまち泉区」を目指し、ゆとりを もって安心して子育てができる居場所や環境が充実し、あらゆる世代がつながり、共感しあえる地 域であるよう、必要な施策を展開していきます。

地域の皆様に「泉区に住み続けたい」、「住むなら泉区」と実感していただけるよう、未来へ向けたまちづくりを進めていきます。なお、全ての事業は、次の3つの基本姿勢を踏まえ取り組みます。

- 1 戦略的な情報発信:「伝わる」ことを意識し、正確な情報を迅速に届けます。
- 2 区民目線・サービス向上:区民一人ひとりの気持ちに寄り添い、親切・丁寧に対応します。
- 3 多様な主体との協働:幅広い世代、多様な担い手とともに、次世代につながる地域づくりを進めます。

施策 1 とどけよう! いずみの魅力

泉区ならではの魅力を区内外の方々に実感していただき、泉区への愛着心を高めるシティプロモーションを行うとともに、農や伝統文化、深谷通信所跡地などの地域特性を生かしたまちづくりを進めます。特に、令和6年度はゆめが丘を起点とし、こうした魅力を商店街や関連団体、民間事業者など、多様な主体と連携し、発信することで、泉区全体のにぎわいを創出します。

施策2 はぐくもう! 地域の力

持続可能な地域活動が行われるよう、自治会町内会や地域活動団体を支援するとともに、担い手不足や 担い手の固定化解消に向け、様々な世代の参加を促進します。また、10 月から始まるプラスチック資源 の分別を契機とした脱炭素化への行動変容を促す取組や、商店街のにぎわいづくりを推進します。

施策3 まもろう! 暮らしの安全・安心

防災に関する「自助」「共助」の意識醸成を図るための広報・啓発や、次世代の担い手育成支援を行うとともに、関係機関と連携し、区の防災体制の強化を図ります。また、防犯対策、感染症対策などに積極的に取り組み、安全に安心して暮らせるまちづくりを進めます。

|施策4| ささえあおう! 健やかなまち

地域の支え合いによって、誰もが安心して暮らせるまちをつくるため、泉わくわくプランや泉区アクションプランを推進します。また、「子育てに優しいまち泉区」を目指し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援の充実、子育て支援活動の認知度向上と利用促進に向けた取組などを実施します。

令和6年度泉区予算総括表

1 区分別総括表 (単位:千円)

	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差引額 (A)-(B)	備考
自主企画事業費	95, 963	95, 525	438 (0. 46%)	
統合事務事業費	37, 025	37, 334	△ 309 (△0.83%)	
区庁舎・区民利用施設管理費	660, 071	640, 104	19, 967 (3. 12%)	
計	793, 059	772, 963	20, 096 (2. 6%)	

2 内訳 (1)自主企画事業費 (単位:千円)

				\
施 策	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差引額 (A)-(B)	主な事業
施策1 とどけよう!いずみの魅力	27, 928	26, 808	1, 120 (4. 18%)	・定住・転入促進事業【重点】 ・いずみ文化振興事業 ・農を生かしたまちづくり事業
施策2 はぐくもう!地域の力	22, 699	23, 429	△ 730 (△3. 12%)	・地域力支援事業【重点】・ごみ減量化推進事業【重点】・脱炭素化推進事業
施策3 まもろう!暮らしの安全・安心	26, 604	30, 781	△ 4, 177 (△13. 57%)	·防災対策事業【重点】 ·防犯対策推進事業 ·交通安全対策推進事業
施策4 ささえあおう! 健やかなまち	18, 732	14, 507	4, 225 (29. 12%)	・泉わくわくプラン推進事業・泉区地域包括ケア推進事業【重点】・妊娠期から子育で期まで切れ目のない支援充実事業【重点】・元気に育て!子育ち子育て応援事業
計	95, 963	95, 525	438 (0. 46%)	

(2)統合事務事業費 (単位:千円)

	区 分	令和6年度(A)	令和5年度(B)	(A)-(B)	備考
1	統合事務費	20, 701	20, 931	△ 230 (△1.10%)	生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費
2	統合事業費	16, 324	16, 403	△ 79 (△0. 48%)	広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費
	計	37, 025	37, 334	△ 309 (△0.83%)	

(3)区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

	•			\ - \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
区 分	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差引額 (A)-(B)	備考
1 区庁舎、土木事務所等	168, 625	156, 347	12, 278 (7. 85%)	
2 公会堂	40, 154	39, 593	561 (1. 42 %)	
3 地区センター等	161, 956	159, 420		地区センター 集会所
4 ログハウス	9, 577	9, 182	395 (4. 3%)	こどもログハウス
5 区民文化センター	111, 387	110, 113	1, 274 (1. 16%)	区民文化センター
6 老人福祉センター等	40, 541	39, 922	619 (1. 55%)	老人福祉センター
7 コミュニティハウス	69, 142	68, 049	(1.61%)	コミュニティハウス
8 スポーツセンター	47, 480	46, 269	(02. 62%)	スポーツセンター
9 広場・遊び場	1, 209	1, 209		子供の遊び場 町のはらっぱ、スポーツ広場
10 区庁舎・区民利用施設修繕費	10, 000	10, 000	0 (-)	
計	660, 071	640, 104	19, 967 (3. 12%)	

令和6年度 泉区個性ある区づくり推進費自主企画事業 予算案

(予算額(千円))

施策1 とどけよう! いずみの魅力(7事業)

27,928千円(R5年度:26,808千円)

1	定住・転入促進事業	重点		F	₹6予算額	R 5 予算額
			区政推進課	7,	9 4 2 千円	4,875千円

子育て世代をはじめとする泉区内外の多くの人に「住み続けたい」「住みたい」と感じてもらうため、区民をはじめとする多様な主体とともに、居住地として選ばれる魅力づくりと泉区の暮らしやすさの情報発信を進めます。また、今後のゆめが丘駅周辺の開発・ゆめが丘大規模商業施設「ゆめが丘ソラトス」の開業を契機としたイベント等の開催や、泉区内を周遊するスタンプラリーを実施します。

区内外の多くの方に泉区の魅力を知ってもらうため、商店街等多様な主体と連携し、ゆめが 丘を起点とした泉区全体のにぎわいを創出することで、定住・転入につなげます。

(1) 魅力発信プロモーション(2,705)

交通アクセスや子育て環境、水と緑に恵まれた生活環境等の泉区の魅力を効果的にPR するため、特設PRサイト「いずみくらし」やSNS広告、いずみくらし冊子等、様々な 媒体を活用して発信します。

(2) 多様な主体との協働による魅力創出プロモーション(2,637)

泉区内外の多くの方々に泉区に愛着と関心を持ってもらうため、区民を始めとする多様な主体とともに泉区の魅力を発信します。

ア 区民等地域ライターが多様な視点で泉区を取材して、地元ならではの魅力を掘り起こし、発信します。

イ SNSフォロワー等交流会など「泉区ファン」同士のネットワークの強化を図る取組を 引き続き実施し、泉区に関わる多様な主体が連携して相乗効果を発揮する情報発信を図り ます。

(3) 魅力体感プロモーション~ゆめが丘発~ (2,600) 拡充

泉区内外の多くの方に泉区の魅力を知ってもらうため、商店街や事業者と連携して泉区 内を周遊する企画を行います。

ア「ゆめが丘ソラトス」を活用し、泉区の魅力や重点施策を発信するイベントを開催します。 イ 区内を周遊して、泉区の魅力を巡るスタンプラリーを実施します。

2	いずみ文化振興事業		F	R 6 予算額	F	R 5 予算額
		地域振興課	3,	6 1 0 千円	3,	6 1 0 千円

泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援 するとともに、泉区における伝統文化の保存・普及・継承の取組を推進します。

(1) 文化振興事業 (760)

ア 区民ホール事業

区内文化団体が区民ホールで実施する作品展示や音楽などの発表を支援します。

(通年)

イ 泉区散策マップの作成・発行

地域の魅力を発見しながら楽しく散策できる「散策マップ」を作成・発行します。

(7月)

ウ 泉つるし飾り展

泉区の歴史的な区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示します。

また、天王森泉館などの区内施設で同時期に開催される、「つるし飾り展」の情報を 泉区ホームページで提供します。 (2月)

(2) いずみ伝統文化保存事業(2,850)

泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」の保存・普及・継承を図る泉伝統文化保存会の活動を支援します。

また、区の魅力発信及び当該事業の周知を目的として、主に横浜いずみ歌舞伎公演の開催時期等に合わせて広告を展開します。

いずみ相模凧揚げ会:5月、1月

太鼓・お囃子フェスティバル:6月

横浜いずみ歌舞伎公演:10月

相鉄等での広告掲出:9月~10月

横浜いずみ歌舞伎衣装・小道具展:10月

3 農を生かしたまちづくり事業R6予算額R5予算額区政推進課1,019千円909千円

泉区の重要な資源である農について、様々なコンテンツを通じて普及啓発を行うことで、区内外の多くの人に魅力を発信し、農への理解を深めます。

(1) 農を生かしたまちづくり事業(1,019)

直売所マップ「いずみ自慢」の発行や農に関する取材記事の掲載をとおして、区内農家や 地産地消に関する情報を発信します。また、援農団体と連携した講座や地産地消マルシェ等 のイベントをとおして、区民等が農に触れ、身近に感じられる機会を創出します。

○ 援農コーディネーター支援事業【環境創造局事業】

労働力が不足している農家と、農家への手伝いを希望している市民を結びつける、援農 団体の活動を支援します。

○ 身近に農を感じる地産地消の推進事業【環境創造局事業・区配】

地産地消のPRや情報発信を通じて、市民が地産地消を身近に感じられる取組を推進します。

4 水・緑・みち魅力づくり支援事業R6予算額R5予算額区政推進課、泉土木事務所1,775千円1,855千円

泉区の歴史と文化を育んできた河川や緑環境を、地域団体等と連携し地域資源として活用することにより、泉区の魅力を創出します。あわせて、道路・公園・水辺で活動する愛護会等の活動や交流を支援します。

(1) 愛護会活動支援(910)

和泉川や立場駅前広場等で活動する団体に花苗等の提供や熱中症対策支援を行うとともに、草刈り等の活動を支援するため機材の貸与などを行います。

四ツ谷湧水における花苗提供 : 6月、11月

和泉遊水地における菜の花種まき :10月

立場駅前交通広場における花苗提供:5月、10月、3月

(2) 愛護会交流支援(635)

公園愛護会、水辺愛護会、ハマロード・サポーター相互の交流を促進するため、視察会や交流会を開催します。

視察会:9月

交流会:1月

(3) 緑環境保全活動支援(230)

地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援します。

5	深谷通信所跡地等活用事業	R 6 予算額	R 5 予算額	
		区政推進課	7, 166千円	6,707千円

深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を広場として開放するとともに、広場利用 を促進する取組を行います。また、跡地利用等に関して、地域の意見・要望の調整等を行いま す。

(1) 広場等管理運営(7.037)

跡地内の一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行います。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場の活用をPRするためのイベント等の取組を実施します。

(2) 協議会運営支援(129)

跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉区深谷通信所返 還対策協議会の運営を支援します。

〇 跡地利用推進事業【政策局事業】

跡地利用の具体化に向けて検討を進めるとともに国有地処分の準備を行います。 また、暫定利用期間中の本市管理区域の維持管理を行います。

〇 深谷通信所跡地利用関連道路計画検討事業【道路局事業】

外周道路や、外周道路と環状3号線・環状4号線を結ぶ連絡道路の整備に関する検討、 手続き等を進めます。

大規模施設跡地墓地整備事業【健康福祉局事業】

深谷通信所跡地での公園型墓園の整備に関する検討、手続等を進めます。

○ 米軍施設跡地の公園の事業推進【環境創造局事業】

深谷通信所跡地での公園整備に関する検討、手続き等を進めます。

6	広報事業		F	R 6 予算額	F	R 5 予算額
		区政推進課	4,	066千円	3,	852千円

「伝わる」広報を実践し、区民の行動変容につなげるため、ホームページや定期刊行物、SNS、地域メディア等の各種媒体を効果的に活用し、区民に行政情報や地域・生活情報、区の魅力等を適時的確に情報発信します。

(1) 泉区ホームページ事業 (109)

区ホームページを通じて区政に関する情報を発信します。また、ホームページと連動したSNSの活用を進めます。

(2) 泉区生活・防災マップ作成事業(1,492)

区内の町区域や各種施設などを網羅した生活地図と地域防災拠点などの防災地図をまとめた「生活・防災マップ」を作成・発行します。

(3) 泉区生活便利帳作成事業(532)

区民に必要な生活情報をまとめた「泉区生活便利帳」を改訂し発行します。

(4) 泉区広報戦略事業(1,933)

区民の必要とする情報を戦略的に情報発信すべく、地域メディアと連携して情報発信します。また、区民と一体となった情報発信のため、「#住むなら泉区」ロゴマークの普及を進めます。

○ 広報よこはま発行事業【統合事業費】(7,556)

・「広報よこはま」発行事業

「広報よこはま泉区版」を、市版との一体感を保ちながら、編集・発行し、全世帯配布に取り組みます。

・「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」発行事業

福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程などを掲載した「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を年1回「広報よこはま」とあわせて配布します。

7	泉区区民意識調査事業	新規		R 6 予算額	R 5 予算額
			区政推進課	2,350千円	0 千円

区民に対して、区の事業・サービスに対する意見を調査することによって、経年による区民 意識の変化や区政に対する区民ニーズを的確に把握し、施策に反映していきます。

(1) 泉区区民意識調査事業(2,350)

第5期地域福祉保健計画の策定や区の施策立案等に活用するため、区民の意向や意識を 調査します。

- O 緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業【環境創造局事業】 区内のまとまりのある樹林地の保全を進めます。
- O ガーデンシティ横浜の推進(各区連携)【環境創造局区配】 花壇の設置、地域やイベントとの連携により、区民が花や緑に親しむ機会を増やす取組 を行います。
- O GREEN×EXPO 推進事業【都市整備局区配】

GREEN×EXPO 2027 への参加等につなげるため、引き続き広報 PR・機運醸成に向けた取組を進めます。

〇 持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】

市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めます。

○ 泉ゆめが丘地区土地区画整理事業【都市整備局事業】

整備効果を検証する準備として、交通量調査等を行います。

〇 地域交通サポート事業【都市整備局事業】

地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組みに対して、関係者と調整しながら活動経費助成や調査の実施支援等を行います。

〇 横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】

新たな図書館ビジョンを軸として策定される第三次横浜市読書活動推進計画に基づき泉 区読書活動推進目標を定めます。また、会議やイベントを通じ、関係者(図書館、学校、区 内読書関連施設、区役所)間の連携を図りながら、読書に親しむきっかけづくりを推進し ます。

施策2 はぐくもう!地域の力(10事業)

22,699千円(R5年度:23,429千円)

1 地域力支援事業 重点 R6予算額 R5予算額 区政推進課、福祉保健課 6,101千円 6,497千円

持続可能な地域活動が行われるよう、活動の基盤となる地域活動団体への支援とともに、担い手不足、担い手の固定化の解消に向け、現役世代を含めた様々な世代の地域活動参加を促進します。また、地域での多様な課題解決に向けて、泉区地域協議会や地区経営委員会等の運営支援、地域支援に携わる職員の育成を実施します。

(1) 泉区地域協議会運営支援(538)

地域の課題について討議をする組織体制のあり方検討、地域の課題解決に関する情報交換などを行う泉区地域協議会の運営支援を行います。

(2) 新たな担い手の発掘(1,655) 拡充

小中学生の頃から地域活動に興味・関心をもって参加してもらえるよう、子どもと地域・活動団体をつなぐボランティア制度「泉わくわく応援隊」を実施し、地域活動の活性化や多世代の交流につなげます。

令和5年度のモデル実施を踏まえ、区内全地区展開します。地域活動団体へ幅広く協力を呼びかけるとともに、区社協のボランティアセンターとの連携を図るなど、子どもたちが気軽に、継続的に地域活動に参加できるよう取り組んでいきます。

(活動団体登録受付:4月~、事業実施:7月~)

(3) 地域活動コーディネーター等派遣(300)

地域の課題解決に向けた取組を支援するため、各地区へ地域活動コーディネーター等の派遣を行います。

(4) 地区経営委員会活動費用助成(350)

地区経営委員会が行う多様な地域活動を持続させるため、各地区経営委員会の運営支援や地域運営補助金の交付を行います。

(5) 地域支援担当職員育成(50)

地域支援に従事する職員等に対する研修を実施し、地域支援に必要なスキル・ノウハウ の習得や総合調整力の向上を図ります。

(6) 団体向け魅力向上講座(165)

自治会・町内会等をはじめとする地域活動団体の課題である担い手不足の解消に向け、次世代が参加したくなる魅力ある団体運営について学ぶ講座を、各地区に向けて実施します。

(7) いっずんサポート補助金 (地域課題解決支援事業補助金)(2,430)

区内で自主的に活動している自治会・町内会等をはじめとする地域活動団体が実施する 地域の課題解決や活性化につながる取組に対し、補助金を交付します。

(8) 地域力支援事務費(613)

地域力支援事業の推進にかかる消耗品の購入等を行います。

○ 地域の担い手応援事業【市民局区配】

地域の課題解決やまちの魅力づくりを学び合う講座を行う「地域づくり大学校」を実施し、泉区の特色を生かしたカリキュラムを通じて、地域活動の人材発掘・育成を図ります。

2	商店街振興支援事業		R 6 予算額	R 5 予算額
		地域振興課	1, 462千円	1, 462千円

区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開します。

(1) 商店街振興・賑わいづくり事業 (1, 462)

商店街との意見交換会などを通じ、賑わいづくりに向けたイベントやプロモーションの取組を行います。また、賑わいづくりと商店街の活性化に向けたイベントとして、泉区商店街連合会加盟の飲食店による、「いっずんカレー」及び「いっずんスイーツ」等を行います。 併せて、商店街の認知度を高めるために、商店街マップを作成します。

3 多文化共生推進事業	R 6 予算額	R 5 予算額
地域振興課、こども家庭支援課	1,571千円	2,030千円

多様な文化を持つ人々がお互いを尊重し、外国籍等区民が地域の構成員として地域活動に参加しながら協働の地域づくりを進めることができるよう支援します。

(1) 多文化共生のまちづくり推進事業 (590)

多くの外国籍等区民が暮らすいちょう団地地区において、地域と協働し、自主的・自立 的に取り組む住民の交流会や懇談会、多言語による日常生活等に係る情報提供等を支援し ます。 (通年)

(2) コミュニケーション支援事業 (936)

ア 多文化共生コーナーが支援窓口の中心となるよう、泉区に転入する外国籍等区民向け に「泉区役所窓口案内パンフレット」を新たに作成するとともに、多言語の生活情報紙 「泉区リビングガイド」の活用や多文化共生レターの発行により、外国籍等区民が日常 生活に必要とする情報等を多言語で発信していきます。

> 多文化共生レターの発行:8月、2月 泉区役所窓口案内パンフレットの発行:10月

イ 外国籍等区民を対象に、日常生活に支障のないレベルの日本語能力の習得を目指した 日本語教室を開催します。 (9~1月、週1回(全20回))

(3) 外国籍等区民への子育て支援事業 (45)

外国籍等区民に対して、妊娠中から必要な支援を把握し、安全な出産を迎えるための サポート時や、乳幼児健診後のフォロー及び個別心理対応等が必要となった児童を対象に 通訳が同行・同席し、きめ細やかな子育て支援を行います。 <ベトナム語・中国語>

4	区民活動支援センター事業		R 6 予算額	R 5 予算額
		地域振興課	1, 192千円	1, 254千円

区民の活力ある諸活動の推進や、自治会町内会の課題解決に向けた活動の支援を図るため、 いずみ区民活動支援センターにおいて、地域活動や生涯学習に関する情報提供・相談、多様な 地域の人材の発掘・活用、地域活動を行う個人・団体への活動支援等を行います。

(1) 区民活動支援センター運営事業(699)

- ア 区民活動に関する相談業務を実施するとともに、学習機材等を貸出します。 (通年)
- イ 区民活動支援センターの認知度を高め、事業内容を広報するため、区民活動情報紙 「センターだより(いずみ区民活動支援センター情報誌)」等を発行します。

(6月、9月、1月)

- ウ 区民活動団体の広報を支援するため、人財バンク登録者の展示会や発表会を区民ホール等や区内の施設で開催し、活動内容を紹介します。
- エ 区民利用施設ネットワーク会議を開催し、自主企画事業の事例や企画立案に向けた課題等の情報共有を行います。 (2月)

(2) 生涯学習・地域活動支援事業(493)

- ア 地域の力を地域のまちづくりにつなげるため、ボランティアやサークル活動団体、個人の「泉区人財バンク」への登録・利用を促進します。また、併せて登録データをホームページで公開し、地域での活躍の機会を提供します。
- イ 自治会町内会や区民活動団体等が地域まちづくりの推進に必要となるノウハウの習得 やスキルアップを支援するため、地域活動実践講座を実施します。併せて、地域活動団 体の運営面での課題解決に向けた取組や、区民のまちづくりについてのコミュニケーション等を促進し、マッチングの場や機会の提供を行い、区民活動を促進します。

マッチング支援講座:11月、1月 地域活動実践講座:7月、8月、2月

ウ 区民の生涯学習や地域活動へのきっかけづくりのため、人財バンク登録者による講 座や区民活動団体の体験会を実施します。 (生涯学習講座:6月、11月)

5	自治会町内会振興事業		R 6 予算額	R 5 予算額
		地域振興課	2, 449千円	2, 449千円

住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政情報等の提供を 進めます。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行い、敬意と感謝の意を表するとと もに、自治会町内会の掲示板やホームページを活用した情報発信の取組を支援します。

(1) 自治会町内会交流推進事業(2,099)

掲示物などの行政情報等を自治会町内会へ送付します。

地域活動に貢献された自治会町内会長に対して表彰等を行い、敬意を表します。また、自治会町内会の役員に感謝状を贈呈します。

(2) 自治会町内会掲示板整備補助事業(300)

自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助します。

(3) 自治会町内会ホームページ作成支援事業 (50)

自治会町内会がホームページを作成する上での諸問題の解決に向けた支援を行います。

〇 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】

自治会町内会、地区連合自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益 的活動に対する経費の一部を補助します。

〇 自治会町内会館整備費補助事業【市民局区配】

自治会町内会館の新築や増改築、耐震補強工事、修繕等に対する経費の一部を補助し、 事務手続きなどを支援します。

○ 自治会町内会館脱炭素化推進事業【市民局区配】

脱炭素社会の実現に向け、自治会町内会館への省エネ設備導入費用の一部を補助します。

6	区民スポーツ振興事業		R 6 予算額	R 5 予算額
		地域振興課	1,778千円	1,748千円

区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体を支援します。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組むきっかけになる事業を実施します。

(1) スポーツ振興団体支援事業(1,190)

泉区スポーツ協会が行っている各種スポーツ大会や教室、また、区民参加型のスポーツフェスティバル開催への支援を行い、泉スポーツセンターと連携しながら、地域スポーツの運営を強化します。あわせて、地域の担い手団体に対し、安全管理の意識向上のための講習会を開催します。

(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業 (588)

スポーツに親しむきっかけづくりの一環として、区民参加型のスポーツイベントを開催します。 (11月)

○ スポーツ推進委員支援事業【統合事業費】(1,713)

市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業等の活動を支援します。

7	ごみ減量化推進事業 重点		F	R 6 予算額	F	R 5 予算額
		地域振興課	3,	625千円	2,	6 2 5 千円

令和6年1月から「ヨコハマ プラ5.3計画(以下「新プラン」といいます。)」が策定されました。新プランの達成に向けて区民や事業者、多様な団体や関係課との協働により取組を推進してまいります。

併せて、清潔できれいな街ヨコハマを実現するため、地域の清掃活動の支援等を行います。

(1) ごみ減量化活動支援事業(2,625)

- ア 地域が主体となって取り組むごみの減量化推進や集積場所周辺の環境美化等の活動に対する補助金を、連合自治会町内会(12地区)に交付します。
- イ 新プランの推進に向けた啓発物品等の作成や、大学や商店街と協働した動画制作やスポ GOM I 開催などの啓発活動を進めていきます。
- ウ 自治会・町内会、地域団体、小学校・保育園等を対象に、出前講座や地域イベント等を 通して脱炭素社会の実現・SDG s の達成に向けた具体的な行動の変容につながる普及・啓 発を進めます。
- エ 商業施設等と連携し、継続的な啓発活動・キャンペーン等に取り組みます。
- オ きれいな街づくり、新プランの推進、緑化の推進に功労のあった個人及び団体を表彰します。

(2) プラ資源分別拡大プロモーション事業(1,000) 新規

令和6年10月から始まる「プラスチックごみの分別・リサイクルの拡大」に向けて、区 民の脱炭素行動を推進するための意識醸成や具体的取組について広報・啓発を実施します。 ア 自治会・町内会、地域団体、その他区民を対象に、プラスチック資源の分別拡大につい て、その背景(脱炭素化の推進)や分別方法について啓発を実施します。

イ 区内公共交通機関において、プラスチック資源の分別拡大について広く周知を図るため 駅構内でのポスター掲示やバス車内での動画掲出等の広報を実施します。

○ クリーンタウン横浜事業 【統合事業費】(879)

清潔できれいな街ョコハマの実現に向け、美化推進重点地区において、定期清掃及び 啓発活動を実施します。

8	脱炭素化推進事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	区政推進課	895千円	9 2 4 千円

脱炭素社会形成のため、区内大学や小学校等と連携しながら、キャンペーンの実施や各種イベントへの出展等により区民の理解促進を図ります。

(1) 脱炭素化理解促進事業(695)

区民が脱炭素社会の形成への理解を深められるよう、区独自の啓発リーフレット「泉区 版環境読本」を各種イベント等で配布するとともに、「泉区サマーECOチャレンジ」や環境教育講座などの各種企画を実施します。

また、プラスチック資源の分別拡大を契機として、より多くの区民の行動変容につながるよう、関係部署等と連携しながら更なる普及啓発に取り組みます。

(2) 区内大学との協働による脱炭素化行動啓発事業 (200)

区内大学との協働により、若者世代の柔軟な発想を取り入れながら、区民目線での身近な脱炭素化行動の普及啓発に取り組みます。

コラム① Zero Carbon Yokohama の実現に向けた取組

地球温暖化は、強い台風や集中豪雨の発生、猛暑による熱中症リスクの増加など、さまざまな影響をもたらすとされ、その対策は世界における喫緊の課題です。

本市では、2050年までの脱炭素化「Zero Carbon Yokohama」を掲げ、温室効果ガスの削減施策などをまとめた「地球温暖化対策実行計画」を策定し、全市的な対策を進めています。

泉区においても、区民が身近にできる脱炭素行動の普及啓発を中心に、多様な主体と連携しながら、さまざまな取組を行っています(下記は取組事例の一部)。







スポ GOMI 大会



地産地消イベント「いずみマルシェ」







ごみ分別釣りゲーム

令和6年10月から、現在リサイクルしているプラスチック製容器包装に加え、ハンガーや バケツなどのプラスチック製品も分別の対象になります。プラスチック資源の分別拡大は、燃 やすごみの量を減らし、温室効果ガスの削減につながります。

本取組を区民に広く周知するとともに、脱炭素な暮らしを区民に浸透させるため、引き続き、さまざまなステークホルダーとの協働に取り組んでいきます。

Ś	9 窓口案内ボランティア事業		R 6 予算額	R 5 予算額
		区政推進課	626千円	6 4 0 千円

公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみ やすい区役所をつくります。また、区民視点から窓口応対や行政サービスについてのご意見、 ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげていきます。

(1) 窓口案内ボランティア事業 (626)

窓口案内に加え、定例会議や研修会などを実施します。

10	泉区民ふれあいまつり支援事業		R 6 予算額	R 5 予算額
		地域振興課	3,000千円	3,000千円

泉区に対するふるさと意識、区民の連帯意識を醸成するため、泉区民ふれあいまつりの開催 を支援します。

(1) 泉区民ふれあいまつり支援(3,000)

泉区民ふれあいまつりを実施する泉区民ふれあいまつり実行委員会の活動を支援します。

(11月)

○ 青少年指導員事業【統合事業費】(3,240)

青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援します。

○ 学校·家庭·地域連携事業【統合事業費】(1, 235)

学校、家庭と自治会町内会等地域が中学校区単位で連携し、吹奏楽部やマーチングバンドの地域イベントでの演奏や地域の美化活動等の実施を通じて、青少年を育成する活動を支援します。

施策3 まもろう!暮らしの安全・安心(7事業)

26,604千円(R5年度:30,781千円)

1 防災対策事業 重点

R 6 予算額

R 5 予算額

総務課、福祉保健課、生活衛生課|

7,261千円

7,735千円

地域や関係機関との連携を強化し、震災風水害対策に一層取り組みます。

特に、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行い、地域防災活動の活性化及び 地域防災の担い手の確保・育成を図ります。

(1) 地域防災の担い手支援事業(3,825)

若い世代の防災意識の向上と、地域防災活動への参加促進を目的としたイベントを実施するとともに、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行うことで、地域防災活動の活性化及び将来にわたる地域防災の担い手の確保・育成を図ります。

- ア 防災フェア、防災アトラクションなどのイベントや、小学生を対象とした防災出前講座の実施により、若い世代の防災意識の向上、自助・共助の取組の推進を図り、地域防災の担い手の確保・育成につなげます。
- イ 災害に強いまちづくりを推進するため、町の防災組織等を対象とした集合研修を実施 します。
- ウ 各地域の特性や課題に応じた防災活動の取組支援を行うため、地域からの要請による 防災出前講座や防災まち歩き、防災相談を実施します。
- エ 地域の防災力の更なる向上のため、地域からの要請により防災の専門知識を有するアドバイザーを派遣し、研修会や訓練の支援を行う「地域防災アドバイザー派遣事業」を実施します。
- オ 災害時要援護者支援を推進するため、安否確認の取組支援、町の防災組織との協定締結による災害時要援護者名簿の提供、出前講座等を実施します。

〇 地域の防災担い手育成事業【総務局事業】

地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進します。

〇 「町の防災組織」活動費補助金【総務局区配】

「町の防災組織」が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を 図ります。

〇 災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】

災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を 支援します。

〇 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】

出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大地震発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図ります。

〇 家具転倒防止対策助成事業【総務局事業】

自ら家具転倒防止対策を講じることが困難な世帯を対象に家具転倒防止器具の取付を 無料で代行します。

(2) 広報·啓発事業(766)

区民の自助・共助の意識を高めるため、多様な広報手段を活用して啓発を行います。

- ア 世代に応じた多様な広報媒体を活用し、防災・災害に関する情報発信を行います。
- イ 区民の防災意識向上のため、防災講演会を開催します。
- ウ 日頃の備えや地震発生時の対応等についてまとめた「泉区震災対策パンフレット」の やさしい日本語版を作成し、日本語を母語としない住民にもわかりやすい情報発信を行 います。

(3) 地域防災拠点機能強化事業 (779)

発災時に円滑な地域防災拠点の開設・運営が行えるよう、地域防災拠点の機能強化を図ります。また、備蓄庫資機材・消耗品を適切に管理し、常時使用可能な状態を保てるよう計画的に維持管理を行います。

- ア 地域防災拠点運営委員に対し必要な情報提供等を行うため、地域防災拠点運営員会連絡協議会総会を開催します。また、地域防災拠点運営等の功労者に対し表彰を行います。 (7月)
- イ 災害時を想定し、区災害対策本部と地域防災拠点や関係機関等が連携した訓練を新た に実施します。 (11月~1月)
- ウ 地域防災拠点運営員会委員を対象に地域防災拠点の開設・運営方法等についての研修 会を実施します。 (7月)
- エ 実践的な地域防災拠点運営に向けた対策に関する議論・検討のために、地域防災拠点 運営委員長会を開催します。 (2月)
- オ 地域防災拠点の参与及び動員参集する職員等を対象に、拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施します。
- カ 地域防災拠点防災備蓄庫にある防災資機材の修繕・点検及び燃料等消耗品について計 画的な維持管理を行います。

災害時下水直結式仮設トイレ整備事業【環境創造局事業】

災害時のトイレ機能を確保するため、地域防災拠点や応急復旧活動拠点(市区庁舎)で、災害時下水直結式仮設トイレ(災害用ハマッコトイレ)の整備を行います。

令和6年度に上飯田中学校で整備を行うことで、区内すべての地域防災拠点への整備 が完了します。

〇 横浜防災ライセンス事業【総務局事業】

地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱いリーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図ります。

(4) 防災体制の整備・強化事業(1,528)

災害時に円滑な区災害対策本部運営を行うために、防災機関との連携強化を図ります。 また、円滑な区災害対策本部運営を行うための資機材の適切な維持管理と整備を行います。 ア 防災関係機関等と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連絡協議会総 会を開催します。 (8月)

- イ 震災対応能力の更なる向上を図るため、「防災週間」・「防災とボランティア週間」に、 地域や関係機関と連携した泉区災害対策本部運営訓練を実施します。 (9月、1月)
- ウ 大規模化、多発化する風水害に備え、泉土木事務所・泉警察署・泉消防署等と連携した風水害情報受伝達訓練を実施します。 (6月)

また、避難場所開設・運営が円滑に行えるよう風水害対策訓練を実施します。(7月)

- エ 区職員を対象に区防災計画等についての研修会を実施します。 (5月)
- オ 区災害対策本部の運営に必要な資機材等を整備し、適切に維持管理を行います。
- カ 風水害時に指定緊急避難場所に避難した区民が安心して待機できるよう、指定緊急避難場所運営資機材を整備します。
- キ 災害時を想定し、区災害対策本部と地域防災拠点や関係機関等が連携した訓練を新たに 実施します。 (11月~1月・再掲)

(5) 災害時医療調整・保健活動事業(273)

発災時に迅速かつ的確な医療救護活動ができるよう、区内医療関係機関との情報共有・ 訓練等を目的とした連絡会議等を開催します。

また、広報紙等を活用し、災害時医療の啓発に努めます。

- ア 泉区災害医療連絡会議及び研修の開催
- イ のぼり旗訓練、通信訓練の実施
- ウ 災害時医療に関する啓発活動
- エ 災害時診療用の医療用品の備品管理(消毒薬等)

(6) 災害時ペット対策事業(90)

- ア 地域防災拠点訓練や防災イベント等において、災害時のペット同行避難に必要となる 物品や啓発パネルの展示、リーフレット等を活用した説明等を行い、ペットの飼い主に 災害時の備えについて周知すると共に、地域住民の理解を深めます。
- イ 地域防災拠点運営委員会に出張講座を行い、災害時のペット同行避難者の具体的な受 入方法等の説明を行うことで円滑な拠点運営を支援します。
- ウ 地域防災拠点等にペット同行避難訓練をはたらきかけ、発災時の体制を整えます。

2	防犯対策推進事業		F	R 6 予算額	R 5 予算額
		地域振興課	5,	462千円	5, 415千円

地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指します。

(1) 地域連携事業(687)

- ア 12 地区連合の防犯担当者、泉警察署、泉防犯協会、区役所で構成する地域防犯担当責任 者会議を開催し、情報交換や課題解決に向けた検討等を行います。
- イ 振り込め詐欺や還付金等詐欺、その他の犯罪等の未然防止を図るため、メーリングリスト「いずみ安全・安心メール」の運用・配信等の広報啓発活動を行います。また、防犯活動の取組等を紹介するパネル展を実施します。
- ウ 犯罪被害や消費者被害を防ぐため、防犯研修会や消費者対策研修会を実施します。
- エ 迷惑電話防止機器を活用して、特殊詐欺防止活動を推進していきます。

(2) 地域防犯力支援事業(3,447)

- ア 12 地区連合が取り組む自主防犯活動を支援するとともに、自治会町内会に対して、のぼり旗やステッカー等の防犯関連用品を提供します。
- イ 泉警察署との連携を強化し、地区連合や自治会町内会等を対象とした防犯講習会や合同 防犯パトロールを実施します。
- ウ 愛犬の散歩を活用した「わんわんパトロール隊」の普及を継続し、地域による防犯活動 をきめ細かく展開します。
- エ 新入学児童用の防犯ブザーの購入に係る費用の一部を助成するとともに、地域ぐるみで 児童・生徒を見守る「こども110番の家」の設置を支援し、プレート等を配付します。

(3) 地域防犯対策巡回警備事業(1,328)

青少年の健全育成及び犯罪抑止に向け、日中の時間帯に青色回転灯装着車による巡回パトロールを実施します。

O LED防犯灯設置事業【市民局事業】

地域の防犯環境の向上と温暖化対策等を促進するため、LED防犯灯の整備を行います。

〇 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】

犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、防犯カメラの設置費用の一部を補助します。

〇 落書き防止事業【市民局区配】

落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行います。また、落書き消去に必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援します。

3	交通安全対策推進事業		F	R 6 予算額	R 5 予算額
		地域振興課	4,	4 2 7 千円	4, 427千円

交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通 安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施し ます。

(1) 泉区交通安全対策協議会運営事業(381)

関係行政機関及び関係団体で構成する泉区交通安全対策協議会を通じ、各季の交通安全 運動期間において、交通安全啓発活動キャンペーンを行います。

(2) 交通安全マナーアップ推進事業 (793)

ア 小学生を対象とするスローガンコンクールを実施し、児童が交通安全について考える機会を提供するとともに、最優秀作品を交通安全啓発活動に活用します。

イ 交通安全と交通事故防止に功労のあった個人・団体、年間交通事故ゼロを達成した スクールゾーン対策協議会に表彰を行います。 (3月)

(3) 子ども交通安全対策事業(3,253)

ア 各小学校の交通安全の取組に関する情報交換や意見交換等を行う通学路安全対策連絡 会を開催し、通学路の安全点検や見守りなど様々な活動を支援します。

イ スクールゾーン対策協議会や地域からの要望に基づき、「スクールゾーン」路面標示を 設置するなど、通学路の安全対策を図ります。

4	自転車等放置防止事業		R 6 予算額	R 5 予算額
		地域振興課	4 4 0 千円	4 4 0 千円

駅周辺の放置自転車等の抑制や、自転車利用者のマナーアップを図ります。

(1) 自転車等放置防止事業(440)

自転車等放置防止推進協議会による自転車走行のマナーの向上や、自転車駐車場利用の促進等の啓発活動を支援します。

また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催します。

5	「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	生活衛生課	537千円	500千円

「食とくらしの安全」に対する区民の高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発を行います。さらに、地域活動に伴う食品取扱いでの食中毒予防など「食の安全・安心」や社会福祉施設等の健康被害発生防止、ハチの駆除、動物との共生など「くらしの安全」について必要な支援を行います。

(1) 食とくらしの安全・安心サポート事業 (266)

- ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防キャンペーン」を実施します。
- イ 食中毒予防を中心に保育園・高齢者福祉施設への立入調査を実施し、衛生的な管理運 営の支援を行います。
- ウ 地域や団体の要望に基づく食品衛生出前講習会を開催し、衛生意識の向上を図ります。
- エ 地域のお祭りなどのイベントにおける食中毒を予防するため、模擬店等食品提供者を 対象に衛生講習会を開催します。
- オ 食中毒の発生しやすい時期やノロウイルス食中毒警戒情報の発令時に複数の媒体を活用した注意喚起を実施します。
- カ 区内飲食店等からの食中毒発生を予防するため、講習会実施などによりHACCP (製造工程に着目した衛生管理の手法)の取組を推し進めていきます。

(2) ハチ等の駆除支援事業(100)

- ア 広報への掲載や区役所窓口及び関係団体等での啓発リーフレット配布により、安全で 適切な駆除法について、より広く区民へ啓発します。
- イ 区民からの駆除相談に対し、電話による相談対応や現地での助言を行います。また、 駆除機材や蜂防護服等の貸出を行います。

(3) 犬や猫の適正飼育普及啓発事業(171)

- ア 散歩での糞尿被害や鳴き声など、犬に関する苦情を軽減するため、春に実施する狂犬 病予防注射時や窓口に事務手続きに来た飼い主に対し、犬の適正飼育等のチラシを配布 し、普及啓発を行います。
- イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及び災害時の備えに ついて普及啓発を行います。
- ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域での説明会等の実施により、地域猫活動を推進します。
- エ 動物愛護週間(9月20日~26日)に合わせて、保育園児が描く「どうぶつ絵画展」を 開催し、動物愛護に関する啓発を図ります。

6	区役所環境向上事業		R 6 予算額	R 5 予算額
		総務課、税務課	7, 195千円	10,998千円

区庁舎の環境整備・窓口サービス向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区役所の実現に取り組みます。

(1) 区庁舎等の環境整備(5,871)

区庁舎及び区民が利用する施設等において安全性、利便性、快適性を確保するため、設備改修等の環境整備を行います。

(2) 泉区人権啓発推進事業 (550)

区民を対象とした人権啓発講演会を実施します。

(3) 窓口応対職員研修(250)

区民サービス向上を目的とする、職員を対象とした研修を実施します。

(4) 税務申告窓口サービス向上(524)

確定申告時に税理士等による医療費控除の申告相談を実施するとともに、来庁者の円滑な誘導のため窓口案内を行います。 (2~3月)

7	区民相談事業		R 6 予算額	R 5 予算額
		区政推進課	1,282千円	1,266千円

泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活 相談や翻訳を実施します。

(1) 泉区外国籍等区民相談事業(1,282)

ア 中国語相談

イ ベトナム語等相談

〇 市民相談事業【統合事業費】(1,701)

区民が抱える問題の解決を支援するため、特別相談(法律・公証・交通事故・行政・行 政書士)を実施します。

○ 道路整備事業【道路局区配·局事業】

- ・都市計画道路権太坂和泉線(名瀬・岡津地区)および環状3号線(中田地区)の測量、 用地買収に向けた交渉を行います。
- ・上飯田第354号線(中田北二丁目地区)等区内6箇所で、道路整備に向けた用地取得 及び道路整備工事の準備等を行います。

○ 河川改修事業【道路局区配·局事業】

- ・和泉川では、瀬谷区境から東海道新幹線交差部までの区間で浚渫などを行います。
- ・阿久和川では、令和5年度に引続き、橋際橋上流の護岸工事を行います。
- ・阿久和川に整備されている「まほろば」のリニューアルに向けた検討を行います。

下水道整備事業【環境創造局区配・局事業】

- ・和泉町第二公園において、令和5年度に引続き、中和田雨水幹線の整備を行います。
- ・新たに中田南地区の浸水対策として中田南雨水幹線の整備に着手します。
- ・老朽化した下水道管の再整備や浸水対策をいずみ野地区や上飯田地区等で行います。

〇 公園再整備事業【環境創造局区配】

弥生台南公園など区内の7公園で遊具の更新など施設改良工事を行います。

コラム② 阿久和川のまほろば リニューアル ~ 集いの再生に向けて ~

本市では、全国に先駆けて自然に配慮した川づくりを進めてきています。泉区においても、阿久和川や和泉川において自然に配慮した河川や河川環境施設の整備が進められており、河川環境施設は 18 区で最も多く、水と緑にあふれる泉区を代表する施設として地域コミュニティ形成の場となっています。

また、河川や水辺で活動している水辺愛護会も 18 区で最も多く、なかでも阿久和川で活動している「集いのまほろば水辺愛護会」は 25 年にわたる活動が評価され、令和5年4月に日本河川協会「河川功労者」表彰を受けました。







河川環境施設を活用した夏祭り (阿久和川_集いのまほろば)



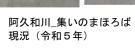
集いのまほろば水辺愛護会のみなさん

しかし、河川環境施設の多くは整備から長期間が経過することで老朽化しており、特に河道内に整備された施設は大雨の影響を受けやすく、阿久和川の「集いのまほろば」に整備された木製デッキは損傷が著しいため令和5年1月から使用禁止としています。



阿久和川_集いのまほろば 完成時(平成10年)





そこで、令和6年度は、特に老朽化が著しい阿久和川の「集いのまほろば」について暫定的に一部開放できるように修繕を実施するとともに、区局が連携して河川環境施設のリニューアルに向けた基本調査・基本構想策定等に新たに着手します。

なお、「集いのまほろば」については、GREEN \times EXPO 2027 までのリニューアルを目指します。

施策4 ささえあおう!健やかなまち(9事業)

18,732千円(R5年度:14,507千円)

1 泉わくわくプラン推進事業

R6予算額 R 5 予算額

2.046千円

福祉保健課

2, 262千円

地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して暮らせるまちを目指す 「泉わくわくプラン(第4期泉区地域福祉保健計画)」について、区社会福祉協議会、地区社会 福祉協議会、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めます。

また、令和8年度からの第5期泉区地域福祉保健計画の策定に向け、令和6年度は、区計画 の骨子について地域や関係機関とともに検討し策定していきます。

(1) 計画の推進(812)

地域共生社会の実現のため、泉区の福祉・保健・医療・地域・行政等の連携強化等を目 的とした地域福祉保健推進協議会を開催します。また、分科会として地域福祉保健計画策 定・推進検討会を開催し、地域や関係機関の方々とともに、令和6年度中に第5期計画の 骨子策定を行います。

地域福祉保健推進協議会:7月、2月

地域福祉保健計画策定・推進検討会:7月~3月に5回開催

(2) 計画の周知・啓発(1,000)

泉わくわくプランについて、より多くの区民に知ってもらい、地域の様々な取組に参画 してもらうため、広報やイベントの開催を通じて、区民に対する周知・啓発を進めます。

毎年2月を推進強化月間と位置付けており、泉わくわくプランの地区別計画に基づく取 組を区民の方に知っていただくため、地区ごとの活動をまとめたパネルの展示や地域活動 団体によるワークショップなどを行うイベント等を開催します。

(泉わくわくプラン推進イベントの開催 2月)

(3) 民生委員・児童委員欠員地区活動支援(450)新規

地区民児協の活動を補助することにより、欠員地区で安定的な見守り体制を持続させると ともに、欠員地区を担当する民生委員・児童委員の負担感を軽減し、充実した地域福祉につ なげます。

2	泉区地域包括ケア推進事業	重点	R 6 予算額	R 5 予算額
		高齢・障害支援課	2,092千円	2, 596千円

急激な人口構造の変化に対応するため、2025年に向けて医療・介護・介護予防・生活支援などを一体的に提供できるよう、横浜型地域包括ケアシステム構築のための泉区アクションプランを推進し、高齢者が安心して暮らし続ける地域づくりに取り組みます。

(1) わたしのアクション!推進事業(1,226)

高齢者本人、地域住民、施設や民間企業、専門職などがそれぞれできることから「わたしのアクション」に取り組む風土を醸成します。加えて、2025年に向けた泉区アクションプラン取組振り返りのため、有識者、関係機関、関係団体、専門職による連絡会を開催します。

(年1回)

また、多様な主体による生活支援の充実に向け、民間企業、施設等と情報交換会を開催 し、移動支援や居場所づくり等のインフォーマルサービスを創出します。 (年1回)

〇 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】

地域包括ケアシステムの構築に向けて、泉区アクションプランの推進に向けた取組を行います。

〇 在宅医療連携拠点事業【医療局事業】

市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営します。患者家族や病院からの相談業務のほか、医療・介護従事者の多職種連携、市民向け講演会、医師向け研修を行います。

(2) 認知症等地域支援事業(726)

認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、認知症の人を支える家族や支援者、地域の人に向けて、認知症の人の視点を学び、知識や理解を深めるための講演会を開催し、地域での見守り体制を推進します。 (年1回)

また、区民の認知症予防・介護予防意識を高めるため、タブレットを用いた脳年齢測定 会を実施します。 (年5回)

認知症支援事業等【健康福祉局区配】

認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、もの忘れ相談、緊急対応事業を行います。

○ 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】

元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講演会や広報等による啓発 活動を実施します。また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、 地域の人材育成や関係機関との連携を図り活動を支援します。

(3) 緊急時の支援(90)

親族からの支援が望めない高齢者等の緊急入院・入所の際の移送費や日用品の確保、支 給を行います。

(4) 高齢者社会参加支援(50)

老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、功労者表彰等を支援します。

3	健康づくり活動支援事業		R 6 予算額	R 5 予算額
		福祉保健課	3, 183千円	2,867千円

運動習慣の定着、食習慣の改善を目的に、保健活動推進員や食生活等改善推進員、関係機関と連携して健康づくりの活動を支援するとともに、活動を通じて、健康に対する意識向上につなげます。また、がんの予防及び検診の啓発に取り組みます。

(1) 生活習慣改善・がん検診啓発事業(1,109)

- ア 生活習慣病予防をテーマに保健活動推進員会、食生活等改善推進員会等と連携し、相談・健康測定・パネル展示等による「健康アップフェスティバル」を実施します。
- イ 区庁舎1階に常設している健康づくり情報コーナー「チョコット立ち寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の展示と啓発を行います。
- ウ 健康づくりイベントや地域のイベント等において、様々ながんの予防及び検診の啓発 を実施します。

(2) 食習慣の改善事業 (445)

- ア 生活習慣病の予防のための食生活相談を行います。
- イ 区内野菜生産者や飲食店等地域人材と連携した食育講座を実施します。
- ウ 食生活等改善推進員会の協力を得ながら、食生活改善講習会等を開催します。

(3) 働き・子育て世代への健康づくり事業(1,629)

- ア 4か月健診の保護者等を対象に、自身の口腔ケアとむし歯菌の母子感染予防を目的に、 個別相談・指導を実施します。
- イ 3歳児健診の保護者等を対象に、自身の食生活改善相談や骨健康度測定を実施します。
- ウ 乳がんの自己触診方法の体験や乳がん、子宮がん等の予防及び検診の啓発を行います。

〇 健康横浜21推進事業【健康福祉局区配】

健康増進計画である健康横浜 21 に基づき、受動喫煙防止の啓発強化、糖尿病の重症 化予防及び生活習慣の改善の取組、歯科口腔保健関係事業を行うとともに、がん検診・ 特定健診の普及を進めます。

○ 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】

- ・保健活動推進員や食生活等改善推進員(ヘルスメイト)に対して、活動をサポート しながら共同して区の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施します。
- ・食生活等改善推進員養成講座において、地域活動に向けたリーダー育成を実施します。

〇 感染症対策事業【医療局区配】

- ・区内の感染症患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設 等で感染性胃腸炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行います。
- ・高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染が発生した際に適切な対応ができるよう、 施設向け研修会を開催します。

4 障害児・者社会参加促進支援事業	R 6 予算額	R 5 予算額
高齢・障害支援課	1, 428千円	1,299千円

障害の有無にかかわらず、誰もが地域で安心して生活できる地域社会の構築に向けて、当事者・地域・自立支援協議会と行政が協働して取り組み、障害児・者や難病患者への理解を広め、当事者の社会参加促進を支援します。

(1) 泉ふれあいシールラリー(1,232) 拡充

障害理解の推進と障害当事者の社会参加促進を目的に、区内の障害福祉事業所を巡るシールラリーを開催します。障害のある方々が日頃活動している区内の事業所へ実際に足を運んでいただくことで、普段の生活の一端を知っていただき、障害への理解を深めます。また、事業所の利用者と本イベントで来訪した地域の方とのやり取りをきっかけとし、障害当事者の社会参加促進を支援します。

(2) 自主製品等販売活動支援事業(170)

様々な場を活用し、障害福祉事業所の自主製品等販売活動を支援し、障害者の社会参加 促進を支援します。

(3) 難病支援(26)

難病患者とその家族を対象とする交流会の開催を支援します。 (年8回)

〇 松風学園再整備事業【健康福祉局事業】

居住者の利用環境改善のため、令和5年度から続く日中活動棟新設工事を完了し、 A棟改修工事に着手します。7年度以降は、管理棟改修工事などを行う予定です。

5 いずみっこ子育て支援事業		R 6 予算額	R 5 予算額	
		こども家庭支援課	1,910千円	2,005千円

養育者が地域で孤立することなく安心して子育てができることを目指し、講座や教室を開催 するとともに、子育てに関する情報を発信することで子育てしやすい環境を整えます。

(1) パパ・ママ子育て支援事業(1,066)

ア いいKAGENな子育てプレクラス

初めての出産・育児を控えた参加者が、安心して出産・子育てを行うために必要な知識や沐浴などの育児手技を学べるよう実践を交えた教室を実施します。 (月1回開催)また、母親・両親教室各回の外部講師の情報共有を図り、参加者が親になるイメージをもてるような教室運営を目的に、講師間連絡会を開催します。 (年1回開催)

イ 赤ちゃん教室

区内 10 か所の会場で、初めて子育てを行う養育者を対象に、育児相談や健康教育 (離乳食・虫歯予防、事故予防等)、仲間づくりをすすめ、子育てを支援します。また、 地域住民が運営協力者として従事します。 (10 会場各 10 回開催)

(2) 乳幼児健診等保育サポート事業 (502)

乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、きょうだい児を連れた養育者が落ち着いた環境で健診を受診できるようサポートします。 (年52回開催)

(3) 子育て支援情報提供事業(342)

ア ウェブサイトでの子育て情報の発信

泉区のプロモーションサイトである「いずみくらし」及び泉区役所ホームページ上の 子育て支援情報に関する内容を継続して更新・発信します。

イ 子育てガイドブックの印刷

地域子育て支援拠点と協働して発行する「ちょこっとマップ」を、こんにちは赤ちゃん訪問事業対象者及び転入者分について印刷し、随時配布します。

ウ 情報提供・発信の強化

こども家庭支援課の窓口業務及び専門職の面談時等にタブレット機器を活用した情報 提供・発信を行います。また、窓口の情報発信用モニターや乳幼児健診会場へ設置予定 のデジタルサイネージを活用して、情報発信を強化し、養育者に必要な情報の整備を行 います。

6 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業 重点	R 6 予算額	R 5 予算額
こども家庭支援課	3. 120千円	2. 325千円

子どもと養育者が安心して地域社会で生活ができるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目のない、孤立しない子育て支援の充実を図ります。

(1) 地域の子育て支援力向上事業(2,570) 拡充

ア 子育て応援グッズ作成・配布、PR動画配信

子育て世代が地域に見守られ、孤立せずに子育てができる地域づくりの推進のため、 区内関係各所や各種イベント等で子育て応援マークやステッカーを配布するとともに、 動画を活用し周知を進めます。

イ 子育てに関する実態調査

子育て家庭の実態調査を行い、令和元年度に行った子育でに関する実態調査との比較をし、子育で支援施策の検討を行います。また今回の調査は、横浜市大との共同研究として実施します。 (アンケート調査:6~9月予定)

○ 子育て応援サポーターの支援【こども青少年局区配】

泉区地域子育て支援拠点「すきっぷ」を、NPO法人との協働契約にて運営しています。地域子育て支援拠点に求められる機能のひとつである人材育成の一環として、 泉区独自で「子育て応援サポーター」を育成しています。

子育て応援サポーターは、子育てサロンなどの地域の子育て支援の場に出向き、身 近な相談相手として活動しています。

(2) 子ども虐待予防事業 (550)

ア エリア別要保護児童対策地域協議会

児童虐待の早期発見、迅速かつ的確な対応のため、保育所や小・中学校、民生委員・ 児童委員等を対象に地域と連携した見守り強化を目指し、区配予算で「要保護児童対策 地域協議会実務者会議」を開催しています。さらに、区独自でもより地域に根差したネットワークの構築や連携の強化が必要と考えるため、2か年で区内全地域で開催できる よう、開催地エリアを選定し「エリア別要保護児童対策地域協議会」を実施します。

(年3回開催)

イ 心理職による養育者面接

児童虐待の予防を目的に、子育ての負担や不安のある養育者に対して、心理職による 面接を行います。また、対象者が集中して相談できるよう、保育協力者を配置します。 (年24回開催)

コラム③ 思春期の心の教育~赤ちゃん人形抱っこ体験授業~

【取組の概要】

思春期の子どもたちに、赤ちゃんの誕生から命の大切さを伝えることで、自分自身や他者を 大切にする気持ちを育むことを目的に、こども家庭支援課の助産師・保健師が学校に出向いて 授業を行っています。

令和5年度は、東中田小学校と上飯田中学校で実施しました。赤ちゃんに触れたことのない子どもは多く、体験授業が命の大切さを考えるよい機会となることから、令和6年度も引き続き実施していきます。

【12月14日上飯田中学校赤ちゃん人形抱っこ体験の様子】

上飯田中学校 1 年生 69 人に、助産師と保健師が人間の命の始まり、生まれたばかりの赤ちゃんの様子を話し、その後妊婦体験ジャケットを着て妊婦さんの疑似体験や赤ちゃん人形の抱っこ体験をしました。

近くの民生委員児童委員、主任児童委員、保健活動推進員の方9人が分かれてグループに入り、中学生に抱っこやおむつ交換の仕方をサポートしていただきました。

中学生にとっては、命の誕生の尊さや自分自身が多くの人や地域から見守られて育ってきたことを実感する機会となったようです。



代表生徒による妊婦体験



首のすわらない赤ちゃん人形を抱っこします。

7	保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	こども家庭支援課	1,366千円	1,369千円

保育施設・幼稚園等においては、在園児の保育のみでなく、地域における子育で支援の推進 も求められています。保育施設・幼稚園等と子育で支援機関が連携し、保育施設・幼稚園等を 利用しない世帯が安心して子育でできる環境を整え、一体的に子育で支援に取り組むととも に、効果的な情報発信を通じて保育の質の向上と保育ニーズへのきめ細かな対応を図ること で、待機児童ゼロの継続や保育の必要性が高い保留児童の解消につなげていきます。

(1) 保育施設・幼稚園等との協働による保育施設 PR事業 (355)

保育施設・幼稚園等と地域子育で支援拠点が協働し、保育士等による絵本の読み聞かせ 等企画の実施に加え、入所に向けた各施設の紹介パネルの展示や地域で実施されている 子育で支援事業について情報発信するイベント「いずみっこひろば」を開催します。 (9月)

(2) 保育園地域支援事業(279)

市立和泉保育園や市立北上飯田保育園において、保育施設・幼稚園等を利用していない 地域の子育て世帯に対して、気軽に相談や情報交換できるような居場所を提供するととも に、こどもの発達段階や参加者のニーズに応じた育児講座を行います。

(3) 職場復帰講座(96)

育児休業等からの職場復帰を希望する子育て世帯を対象に、職場復帰の際に直面する課題の解決方法等意見交換する講座を開催します。 (2月)

(4) 保育サービス等の情報発信(636)

保育施設・幼稚園等に関する様々な情報を冊子やウェブサイト等を通じて情報を発信するとともに、保育・教育コンシェルジュによるきめ細かな相談等を通じて、多様な保育ニーズに対応します。

8	元気に育て!子育ち子育て応援事業 重点 新規	R 6 予算額	R 5 予算額
	こども家庭支援課	1,318千円	0 千円

「子育てに優しいまち泉区」を目指して、地域の子育て支援の事業への利用促進及び活動の 充実を図ることにより、泉区での子育ち、子育てを応援します。また、学校等に悩みを抱えてい る児童生徒とその保護者の支援及び、不登校児童生徒を支援している事業者の活動を支援 します。

(1) お出かけ応援シールラリー(660)

泉区内に設置されている、「親子が遊びや交流を経験し、子育て相談や子育で情報等を得ることができる施設」の認知度向上と、実際にその会場に足を運ぶきっかけ作りを目的として、4か月児健診を受診した乳児及びその養育者を対象に、地域で子育て支援を実施している会場を巡るシールラリーを開催します。

(2) 子育て支援グループの活動充実支援事業(509)

地域の方々の力で、継続して子育てを支援していただいているグループに対して、これ までの功績をたたえ、区長からのメッセージを届けます。

あわせて、活動を充実させるためのプレゼントを贈呈します。 (11月)

(3) 不登校・ひきこもり事業者活動支援事業(149)

ア 講演会の開催

不登校児童生徒とその保護者等悩みを抱えている方々に向けて、社会的自立のきっかけにつなげることを目的とした講演会を開催します。

講演会当日は支援事業者ブースも設置し事業紹介を行うことで、相談につなげる支援も行います。 (1回開催:11月)

イ 事業者連絡会の開催

不登校・ひきこもり支援事業者向けの研修や意見交換会を通じ、事業者の活動を支援するとともに事業者相互の連携強化を図り、相談先の選択肢を増やします。

(全3回開催:7月、10月、2月)

〇 不登校児童生徒支援【教育委員会事務局事業】

不登校児童生徒の居場所について、令和5年10月よりハートフル西部を開設し、民間教育施設に運営を委託し実施しています。

9	子育て応援区役所の環境整備事業 新規	R 6 予算額	R 5 予算額
	こども家庭支援課	2,053千円	0 千円

乳幼児健診などで区役所に訪れる子育て世帯を対象として、子育てや泉区の魅力に関する情報を発信し、子育て世帯の安心感や区民の定住促進につなげていきます。また、「子育てに優しいまち泉区」を子育て世帯の方々に実感してもらうため、福祉保健センター(乳幼児健診実施会場)について、子連れの来庁者にも優しい環境を整備します。

(1) 福祉保健センター情報発信強化事業 (359)

乳幼児健診実施会場にデジタルサイネージを導入し、乳幼児健診の受診者や来庁者に対して泉区の子育でに関する情報を発信します。 (7月)

(2) 福祉保健センター環境改善(1,594)

子育て世帯が、乳幼児健診実施会場を日常的に憩いの場や養育者同士の情報交換等の場として活用できるよう、キッズサークルの設置やトイレの環境を整備し、利便性の向上を図ります。 (6月)

(3) 区民ホール活用事業(100)

乳幼児健診の実施日にあわせて地域の子育て支援の取り組みについて周知啓発します。 また、乳幼児健診受診時の記念として来庁者が立ち寄れるようなフォトスポットを整備します。 (7月)

○ 生活保護事業【健康福祉局区配·局事業】

生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行います。

○ 生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配·局事業】

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施します。

○ 寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】

生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生に対する生活・学習支援を実施 します。また、高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、将来の選択肢の幅を 広げるための居場所の提供や講座の開催等の支援を実施します。

・生活支援事業:小中学生を対象に、区内1か所で実施 (利用者1人あたり週2回)

・学習支援事業:高校進学を希望する中学生及び高校生世代を対象に、区内2か所で実施

(利用者1人あたり週2回)

○ 就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】

不登校やひきこもり等の経験をもつ就労困難な生活保護受給中の若者及び生活困窮の若者を対象に、区役所において対面での相談・電話相談・訪問等による個別相談を行い、社会的自立に向けた意欲や自信の向上、就労に向けた社会参加の促進を目指します。

横浜市松風学園再整備事業の進捗状況について

1 工事の進捗及びスケジュールについて

【これまでの整備】

- ○令和2~4年度
- ・作業棟、通所訓練棟、CS棟(短期宿泊訓練棟)、プールを解体。
- ・新入所施設「泉の郷まつかぜ(運営法人:(福)誠幸会)」が完成。
- ・新居住棟(東棟)が完成。

【令和5年度】

★概要図⑥ B棟解体工事

令和4年10月から実施している「B棟解体工事」は、令和5年10月末に完了しました。

★概要図⑦ 日中活動棟

令和6年1月から解体跡地部分において、「日中活動棟新設工事」を実施しています。

〈スケジュール〉

事業年度	令和元年度~ 令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度~
松風学園 改築·改修事業	基本·実施設計、 ①~③解体工事 ⑤新居住棟工事 ⑥B棟解体工事	⑥B棟解体工事 ⑦日中活動棟工事	⑦日中活動棟工事 ⑧A 棟改修工事	工事(⑧A棟、⑨管理棟、 ⑩福祉ホーム棟、⑪体育 棟)
新入所施設 整備事業	④基本・実施設計、工 事、施設開所	_	_	_

(備考)松風学園改修事業の工事には解体・改修・新設があり、それぞれの実施設計を各工事前に行います。

2 令和6年度整備内容について

(1) ⑦日中活動棟新設工事

利用者の皆様に対する日中の活動支援や食事の提供を行う場である日中活動棟を新設します。

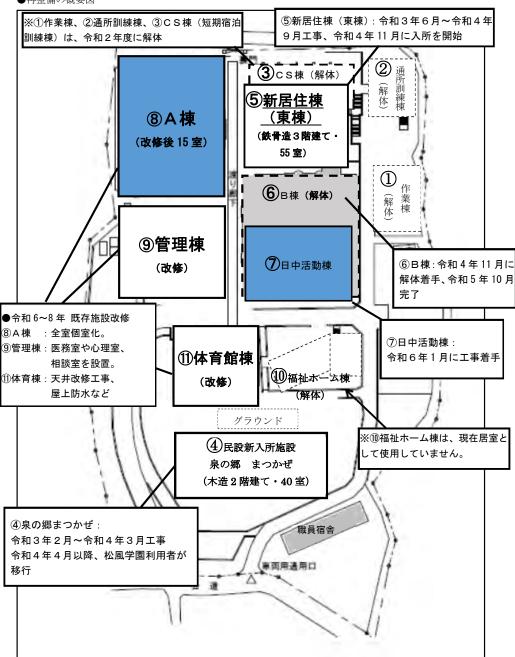
<建物概要>	
構造•延床面積	木造平屋建て 834.72 m ²
主な諸室	作業室、食堂、厨房ほか
工事期間	令和6年1月~令和7年2月

(2) ⑧A 棟改修工事

既存の入所棟であるA棟について、居室の個室化や老朽化した設備の改修工事を行います。

<建物概要>	
構造•延床面積	鉄筋コンクリート造平屋建て 855.03 m ²
主な諸室	居室(15室)、プレイホールほか
工事期間	令和7年3月~令和8年3月

●再整備の概要図



資料2

※上の図はイメージです。実際の建物の形状・大きさと同じではありません。(100 m²以下の建物は省略)

泉区内における主な局事業等の進捗について

